

# 加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和7年  
3月18日  
No.25



## 卒業式に向けて

3月も半ばとなりましたが、寒暖定まらない日が続いています。3月19日には、加太小学校での思い出を胸に9名の卒業生が巣立っていきます。卒業式は、6年生にとって「最後の授業」です。6年生は、これまで教わってきたことの全てを出し切り、卒業式に成長した頼もしい姿を会場のみなさんに見てもらおうと練習に励んできました。在校生も卒業生をお祝いしようと卒業式練習に取り組んできました。

卒業式では、これまで加太小学校をリードしてくれた6年生が小学校生活最後に立派な晴れ姿を見せてくれるものと期待しています。

## 卒業証書について

今年度も三栄林産様から卒業証書を入れる額をいただきました。地元加太のヒノキ材を使って、地元の方の技術で作成した卒業証書の額です。今年度より、卒業証書の規格がA3サイズになったため、額も少し大きくなりました。

また、教育委員会から卒業証書の「割印」を押印しなくてもよいという通知がありましたので、今年度より「割印」をしておりません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



## 創立150周年記念 植樹祭を行いました

加太小学校は、令和7年度に創立150周年を迎えます。そこで、記念事業の第1弾として、児童や保護者、地域の方とともにその節目を祝い、喜びをみんなで分かち合おうと記念植樹をしました。事前に子どもたちが掘った穴のところに桜の苗木を運び、地域の方の手助けをいただきながら、2~3人グループで植えました。

今後、きれいな花が咲くようにみんなで見守っていきたいと思います。そして、この記念植樹が子どもたちの思い出の1つになることを願っています。



## 友だちと誘い合って遊ぼう

寒い日が続いていますが、子どもたちは、元気いっぱいです。お天気の良い日には、学年入り混じって運動場で遊んでいます。ブランコ、けいどろ、サッカー、バスケットなど自分たちが好きな遊びをしています。後からやってきた子も「けいどろに入れて」と、言う「いいよ。」の声が聞こえ、すぐさまみんなの輪の中に入って楽しそうに遊んでいます。同学年だけでなく、異学年とも一緒に遊んだり活動したりすることで、自然に人と関わる力や思いやりの気持ちが育まれます。今後も、たてのつながりを大切にしていきたいと思います。



## 今年度最後の花いっぱい活動

毎月1回花ボランティアさんに来ていただき、花いっぱい活動を行ってきました。今年度、最後の花いっぱい活動の日に、今までお世話になった花ボランティアさんにお礼をしようと2年生がお礼の会を企画しました。1・2年生が書いたお礼の手紙を渡した後、グループになって自己紹介ゲームをしました。短い時間でしたが、子どもたちと花ボランティアさんの交流を更に深めることができました。



### 【お知らせとお願い】

学年末、学年始めは、子どもたちが一年間をふり返り、まとめや反省をするとともに、新年度の目標を立て、気持ちも新たに生活を始める大切な時期です。

一方でこの時期には、子どもたちが入学や進学に伴う開放感や不安感をもつこともあり、不安定になってしまうこともあります。そこで、学校では、子どもたちにこの時期の有意義な過ごし方について自覚を深め、自律的・自発的な生活を送ることができるよう指導や支援をしていきます。

本日、「ひとりで悩まず相談しよう」を配布しました。保護者の方からの相談にも対応している相談窓口もあります。学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちの生活を見守ることができよう、今後も連携をしていきたいと思っておりますのでご協力の程、よろしくお願いいたします。